

会 議 録

会議名	令和6年度 第1回 山陽小野田市文化財審議会
開催日時	令和6年10月10日（木） 午後2時00分から午後3時20分まで
開催場所	山陽小野田市民館 2階 団体企画室
出席者	磯部吉秀委員、瀬口哲義委員、田畑直彦委員、土井浩委員、 畠中茂朗委員、山本明史委員
欠席者	なし
事務局	藤山雅之（教育部長）、山本修一（社会教育課課長） 安藤知恵（社会教育課課長補佐）、石田由記子（文化財係係長） 藤上あすみ（社会教育課）、若山さやか（歴史民俗資料館館長）
会議次第 及び結果	1 開会のことば 2 教育部長あいさつ 3 議 題 （1） 市指定文化財「糸根の松原」の指定範囲の変更について（答申） 文化財審議会会長から教育委員会に答申が提出された。概要については以下のとおり 市指定範囲の一部解除について異論はないが、市指定範囲については範囲外の松林を新たに市指定にするなど、再度検討を図っていただきたい。また、開発により、糸根の松原に悪影響が及ばないよう市公園管理担当課と市文化財担当課が連携を取り、場合によっては樹木医の意見を聴取しながら、現在ある松林が健全な状態を保てるよう適正に管理していただきたい。 （2） 山陽小野田市ふるさと文化遺産「コーストウォーク（仮称）」の今後の登録に向けて 事務局から、山陽小野田市ふるさと文化遺産「コーストウォーク（仮称）」（案）について説明。 （委員からの主な意見） ・昭和17年大水災害のコラム記事について、新しくできた自然災害伝承碑の地図記号を掲載したらどうか。 ・開作については、もう少し詳しく記載してもよいのではないか。 ・ふるさと文化遺産の題について、日本語表記の題の方が良いのではないか。 ・くぐり岩は5章に記載してもよいのではないか。 （事務局） いただいた意見も参考に、内容について検討し今年度中の登録に向けて審議を継続する。

	(3) 旧小野田セメント製造株式会社竪窯（徳利窯）の補修について所有者が、令和7年度に竪窯の一部補修を予定しており、現状及び補修内容、補修スケジュールの説明を行った。 (委員の意見) ・非常に劣化が進んでいる状態のため、撥水剤塗布だけでは今後の維持管理が難しい所に来ていると感じる。今後調査をしていければと思う。 (事務局) 意見として承る。 4 その他 ・「高泊開作浜五挺唐樋保存活用計画」策定の進捗状況の報告 ・歴史民俗資料館で開催予定の企画展「江戸時代長府藩の一村物語」紹介 ・委員より講演会『長州における「閨」の維新史』の紹介
--	--